

所得税・住民税の申告は正しくお早めに

2月16日から3月15日まで

3月に入りますと窓口は大変混雑いたしますので、申告書の提出やご相談は早めをお願いします。

お済みでしうか

給与支払報告書の提出

平成2年1月1日現在、出していたらごとなつて、給与の支払いをされている方、所得税の源泉徴収義務のある方は、給与支払報告書を、お早めに提出願います。

提出期限 1月31日(水)
問合せ先 中央本庁舎、特別徴収係
☎8505091

所得控除欄の記入もれにご注意ください

●扶養控除・配偶者控除
生計を一にする扶養親等または配偶者の、前年中の合計所得が35万円以下で、他の親族の扶養、事業専従者となっていない人を扶養しているか、受けている人の状況によって、控除があります。

▽一般の扶養控除
▽特定扶養親族控除(昭和70万円未満の場合)

42年1月2日以降昭和49年1月1日以前生まれの人
▽老人扶養控除(天正9年1月1日以前生まれの人)
▽障害者控除
▽配偶者特別控除
申告者の合計所得が1千万円以下で、配偶者が次の場合に該当します。
▽平成元年中の合計所得が70万円未満の場合

●所得税の確定申告が必要
①平成元年中の事業所得や不動産所得など各種所得金額の合計額が基礎控除や扶養控除など各種所得控除の合計額を超える人
②給与所得がある人
③平成元年中に土地や建物、ゴルフ会員権などを譲渡した人
④区内に事務所や事業所、家族数がある人
⑤住民税の申告が必要ない人
⑥税務署に確定申告をする人

●住民税の申告が必要
①平成元年中の所得がある人
②平成2年1月1日現在、足立区に居住している人
③区内に住所をもち、基礎資料になりますので、提出にご協力をお願いします。

所得税

▽買戻し控除
▽買戻し控除を受けるための税金がからない場合でも申告が必要で、確定申告書の提出場所所轄の税務署で受け付けます。

▽足立税務署
▽西新井税務署

住民税

●住民税申告書の提出場所
区役所中央本庁舎・課税課に提出してください。

三税共同説明会のお知らせ

所得税・事業税・住民税共同説明会のお知らせ

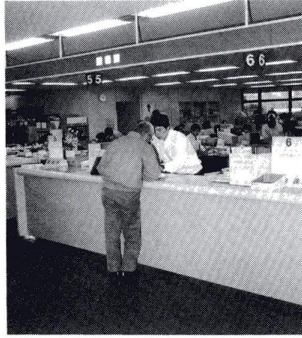
月日	時間	会場	所在地
2月1日(日)	午後2時~午後4時	竹の家センター	竹の家 2-25-17
		中部区民福祉センター	関原 2-10-10
2月2日(月)	午後2時~午後4時	佐野センター	佐野 2-43-5
		伊興区民事務所	伊興 1-24-12
2月6日(木)	午後2時~午後4時	足立税務署	千住旭町 4-21
2月7日(金)	午後2時~午後4時	西新井税務署	栗原 3-10-16
		花畑区民センター	花畑 4-16-13
		舎人センター	舎人 1-3-17
2月8日(土)	午後2時~午後4時	東部区民福祉センター	東越前 1-5-17
		鹿浜センター	鹿浜 6-8-1

*各会場への自動車でのご来場はご遠慮ください。

所得税の還付申告

次のような場合は源泉徴収された所得が戻ってくる場合がありますので、お早めに申告してください。

●平成元年中に勤務先を退職した人
●医療費控除を受ける人
●配偶者控除を受ける人
●その他控除
●住宅取得控除を受ける人
●一定の増改築をした場合
●その他控除
●住宅取得控除を受ける人
●一定の増改築をした場合
●その他控除
●住宅取得控除を受ける人
●一定の増改築をした場合
●その他控除



ご相談もお早めに

医療費控除の還付申告は、区役所中央本庁舎・課税課でも、3月15日まで受け付けます。

●所得税・住民税改正点

主な改正項目	所得税 平成元年度分 ()内は旧金額		住民税 平成2年度分 ()内は旧金額	
	所得税	旧金額	住民税	旧金額
所得計算の改正	扶養控除	一般扶養 35万円 (33万円) 老人扶養 45万円 (39万円) 同居老親等 55万円 (46万円) 特定扶養 45万円 (創設) *上記の人が同居特別障害者の場合は、上記金額にそれぞれ30万円 (14万円)を加算する	30万円 (28万円) 35万円 (29万円) 42万円 (33万円) 35万円 (創設)	一般扶養 30万円 (28万円) 老人扶養 35万円 (29万円) 同居老親等 42万円 (33万円) 特定扶養 35万円 (創設) *上記の人が同居特別障害者の場合は、上記金額にそれぞれ21万円 (8万円)を加算する
	配偶者控除	一般控除対象配偶者 35万円 (33万円) 老人控除対象配偶者 45万円 (39万円) *上記の人が同居特別障害者の場合は、上記金額にそれぞれ30万円 (14万円)を加算する	30万円 (28万円) 35万円 (29万円)	一般控除対象配偶者 30万円 (28万円) 老人控除対象配偶者 35万円 (29万円) *上記の人が同居特別障害者の場合は、上記金額にそれぞれ21万円 (8万円)を加算する
	配偶者特別控除額および所得要件の引き上げ	控除を受ける人の所得限度額が1千万円 (800万円)に。また、控除額の刻み幅が5万円 (1万円)に。配偶者の所得は70万円未満が対象です。控除の最高限度額 35万円 (16万5千円)	同左	同左
	障害者控除	普通障害者 27万円 (25万円) 特別障害者 35万円 (33万円)	普通障害者 26万円 (24万円) 特別障害者 28万円 (26万円)	同左
	寡婦(夫)控除	寡婦(一般) 27万円 (25万円) (特別加算) 35万円 (創設) 寡夫 27万円 (25万円)	寡婦(一般) 26万円 (24万円) (特別加算) 30万円 (創設) 寡夫 26万円 (24万円)	同左
	寄付金控除	現行どおり	同左	住所地の都道府県共同募金会への寄付で、寄付金または合計所得金額の25%のいずれか少ない方のうち、10万円を超える部分の金額が控除の対象です(創設)
	勤労学生控除額および所得要件の引き上げ	本人の合計所得が62万円 (58万円)以下の場合。ただし、不労性の所得は10万円以下(現行どおり)控除額 27万円 (25万円)	同左	控除額 26万円 (24万円)
	基礎控除	35万円 (33万円)	同左	30万円 (28万円)
	白色事業専従者控除	配偶者 80万円 (60万円) 配偶者以外 47万円 (45万円)	同左	同左
	税額計算の改正	税率	最高税率が50% (60%)になりました。課税所得金額が2千万円以上が50%になりました。(5千万円以上は60%)	同左
株式等の譲渡所得等の課税方法の改正		平成元年4月1日以降の株式等の譲渡による所得は、源泉分離課税を選択した場合を除き、他の所得と分離して課税することとした。税率は20%	同左	区民税 4% 都民税 2%
その他の主な項目		○資産合算課税制度の廃止 ○みなし法人に係る税率等の改正	同左	同左

梅を見にでかけませんか



梅の香りが園内いっぱい

大谷田公園

梅の名所と言えは、大谷田公園は、区内で一番大きな梅園です。紅白あわせ約100本、枝をたらずしたれ梅もあり、ごも見事です。

梅の名所と言えは、大谷田公園は、区内で一番大きな梅園です。紅白あわせ約100本、枝をたらずしたれ梅もあり、ごも見事です。

職業サービスセンターは、内職やパートの求人・求職の相談、紹介を行っています。求人票が自由に取られ、職業サービスセンターへ送られます。希望の条件に合った会社・職種等の相談、紹介を行います。現在、事業所からの求人申し込みが多数きています。ぜひ、ご利用ください。

●条件に合った仕事があれば、紹介します。ミシン縫製品の取り付け等の仕事があります。

●家庭内で内職をした方が、求人票が自由に取られ、職業サービスセンターへ送られます。希望の条件に合った会社・職種等の相談、紹介を行います。現在、事業所からの求人申し込みが多数きています。ぜひ、ご利用ください。

求人・求職は…

職業サービスセンターへ



「おしいよ」園庭でパーベキュー
かすみなど
上総湊健康学園

入園説明会を行います

現在、平成2年度の入園児童を募集しています。学園での生活を知り、理解し、安心して入園いただくため、入園説明会を開催します。

当日は、直接、児童の健康づくりに熱心な指導している学園の先生たちが、ビデオを通して学園生活を説明します。

お申し込みは、ぜひ、お電話ください。

日時 2月3日(土)、午後2時から

場所 教育センター1号棟 駅前下車 徒歩5分

対象 現在、小学2年～5年生で、ぜん息、肥満、偏食、虚弱等の児童とその保護者

問合せ先 本庁舎・学務第二課 保健給食係

☎882-1111(代)

情報コーナー

梅島では最後のお祭りです

梅島生活実習所祭

梅島生活実習所は、心身に障害を持つ人たちが、作業を通して日々の生活の充実と社会的自立を図るための成人通所施設です。

実習所では毎年、日ごろの成果を発表し、地域の方々と交流を深める機会として、実習所祭を行っています。来年度からは、新設される東部障害福祉総合センター(仮称)へ移転するため、現在の場所では最後の実習所祭となります。

そこで、今年のテーマは「ありがとう&出会いふたたび」。

今まで実習所を支えてくださった多くの方々に感謝し、また、これからの多くの出会いを大切にしながら、頑張っていくことと決意も新たに、楽しく温かく、ゆかいな実習所祭にしたいと考えています。

多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時 2月3日(土)、午後1時～3時
2月4日(日)、午前10時～午後3時

内容 展示・実演・模擬店…ハガキ、織物、陶芸などの手作り品
展示コーナー…実習所10年の歴史を振り返って
喫茶室 催し物…
3日は青井高校OBのロックバンド、梅島住区センター民舞ほか。
4日は利用者の音楽クラブ、十中プラスバンド、ギター演奏、人形劇、太鼓、はなきき座(日本人の心のふるさとを語り伝える一座)の公演ほか

場所・問合せ先 梅島生活実習所(西新井駅東口下車、徒歩3分)

☎849-1379



講演会、落語も一席 統計フェア

今年は、国勢調査の年。それに先立って、第1回統計フェアを開催します。とは言っても固苦しいものではありません。日曜日の午後ひとときを楽しく過ごしませんか。

皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 2月25日(日)、午後1時30分開演

場所 文化会館(入場無料)

対象 区内在住の方

内容 式典▷講演…杉沢陽太郎氏(NHK研修センター理事)
▷落語…春風亭柳昇師匠ほか

定員 200人(先着順)

申込方法 直接窓口または電話

申込・問合せ先 中央本庁舎・統計係 ☎880-5033

健康・体力づくりをすすめる区民の集い

生涯にわたる健康づくり

生涯にわたって楽しく生き生きと過ごすため、健康・体力づくりについて専門家(医師・学者など)の講演・発表を聞いてみませんか。

日時 2月17日(土)、午後2時～5時

場所 竹の塚センター(入場無料)

対象 中学生以上の方

内容▷講演…山内祐一氏(東北大学教授)▷団体発表…足立区医師会、区体育指導委員会、区立小学校関係者

定員 300人(先着順)

申込方法 ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を明記

申込・問合せ先 本庁舎・体育課 千住1-4-18 ☎882-1111(代)

足立区職員研修所公開講座 自治体大学「まちづくり」

変わる東京のまちづくりと足立区

都心・臨海部を中心に変わっていく東京のまちづくり。足立区はこれらどうなるのでしょうか。区の職員とともに学ぶ講座です。

日時 2月9日～27日のおおむね火・

金曜日(全6回)、午後6時30分～8時30分

内容 東京の機能変化や開発事情と足立区のかかわりを考えます

講師 森野美徳氏(日経新聞記者)、町村敬志氏(筑波大学講師)ほか

定員・費用 50人(先着順)、無料

申込方法 電話

場所・申込・問合せ先 足立区職員研修所(綾瀬2-30-6 綾瀬駅東口下車徒歩3分) ☎602-8841

法律相談 電話予約制 申込・問合せ先 ☎882-1111(代)

☐区役所本庁舎1階区民相談室 相談日は、毎週月・木曜日、午後1時～4時

☐中央本庁舎2階相談室 相談日は、毎月第2・4水曜日、午後1時～4時

青年センター

コンサート ビデオ放映

世界的アーティスト、坂本龍一のビデオを皆さんにお届けします。

日時 1月26日(金)、午後7時から

題名 NEO GEO LIVE

費用 無料

場所・問合せ先 青年センター ☎890-0061

グループリーダー養成講座

グループをつくり、仲間と共に学ぶのは、すばらしいことです。しかし、その運営は、決して簡単なことではありません。

活動を楽しく、息の長いものにするにはどうしたら良いか、一緒に考えてみませんか。

日時・内容・講師 右表のとおり

場所 青年センター

対象 区内で活動するグループのリーダーおよび希望の方

※時間は、いずれも午後6時30分～8時30分

日	内容	講師
2/14(日)	出会いの体験 -自分を知ること -他人を知ること-	犬飼健夫氏 (東京正生学院講師)
2/21(日)	グループ活動の問題点を探る	谷岡重則氏 (世田谷区教育委員会 社会教育主事)
2/26(金)	事例研究を通して-	増田靖弘氏(評論家)
3/5(日)	グループ活動とリーダー	
3/12(日)		
3/16(金)		

婦人総合センターの講座

ボランティアについて考える

近年、ボランティア活動の輪は、ますます広がりをみせ、福祉関係に限らず教育の分野でも目立ってきています。今回は、特に社会教育施設におけるボランティア活動について考えます。

日時 2月13日～3月13日の毎週火曜日、午前10時～正午(全5回)

対象 区内在住・在勤・在学の方

内容▷ボランティア活動の意義と大切さ▷社会教育施設ボランティア活動への期待ほか

講師▷志原敦子氏(前国立婦人教育

会館館長)▷斎藤信夫氏(ボランティア情報・活動センター所長)ほか

定員 20人(抽選)

費用 無料

女性のための文章講座

書くことを通して自分再発見

「文章なんて書けない」と思っているあなた、この講座で自分の持っている能力を再発見してみませんか。

講師に、女性の投稿誌として有名な「わいふ」のスタッフと、その「わいふ」で育ったライターの方々をお招きします。

日時・内容・講師 左表のとおり

対象 区内在住・在勤・在学の女性

定員 40人(抽選)

費用 無料

—いずれも—

女性のための文章講座日程表

回	日	曜日	学習内容	講師
1	2.9	金	良い文章とは? 書くことの基本とコツ	「わいふ」編集長 和田好子氏
2	2.16	金	ものを書くことの意味	「わいふ」編集長 田中喜美子氏
3	2.23	金	インタビューの仕方 記事の書き方	フリーライター 鈴木由美子氏
4	3.2	金	エッセイを自費出版する	雑誌記者 小川由美氏
5	3.9	金	現在の体験を本にする	生活ライター 南千歌子氏
6	3.16	金	地域で文章を書く	フリーライター 玉置久美氏
7	3.23	金	添削指導	「わいふ」編集長 田中喜美子氏
8	3.30	金		「わいふ」編集長 和田好子氏

※時間は、いずれも午後6時30分～8時30分

申込方法 往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号、希望理由、希望講座名(どちらか1つ)を明記

申込期限 2月2日必着

場所・申込・問合せ先 婦人総合センター(梅田7-33-1エル・ソフィア内) ☎880-5222